

-----6月13日-----

※ 今週のアウトルック(6/13~6/17)

先週は、ドル売りが攻めきれずに一服してしまった週でした。前半こそ、ドル売りの限界を試すような動きだったのですが、木曜日の米国新規失業保険申請件数の発表を機に、ドルの買い戻しとなりました。

ドル円は79.6円あたりまで、円高が進んだのですが、米国新規失業保険申請件数の発表を機に、ドルの買い戻しが優勢となり週末を迎えています。今週はマクロ指標の動向にも大きく影響されそうですが、よほど良い数字が続かない限り、ドルの買い戻し基調がそれほど長く続くとも考えづらいところです。80円付近でもみ合いがしばらく続くのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは78円から81.5円です。

ユーロは、ユーロドルが、ギリシャ情勢やテクニカル的なポイントを迎えて、調整色を強めています。週末には1.43ミドル付近で終わっているため、ちょうど調整の限界を迎えているようです。今週前半に、大きく1.43を割り込むようだと、一時的な下落トレンドを継続し、1.4あたりまで下げた場合、再び1.47あたりを目指すように思います。可能性としては、少しだけ再び上昇する可能性が高いようにも思います。この動きと合わせて、ユーロ円も動くように思います。

ユーロ円の予想レンジは115円から117円です。

ポンド円は、当面のサポートラインと考えられていた131円を割って、週末を迎えています。再びドル円が80円を割るようになれば、ポンド円も130円を割ることになるように思います。

ポンド円の予想レンジは128円から132円です。

今週は、ユーロドルの方向性に注目したいと思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。